

遊技機流通管理システム（YRK システム）利用規約

本規約は、日本遊技機工業組合および日本電動式遊技機工業協同組合（以下「両組合」といいます）が提供・管理する「遊技機流通管理システム」（以下「本システム」といいます）の利用条件を定めるものです。本システム利用者は、本規約に同意した上で本システムを利用するものとします。

第1条（適用範囲）

1. 本規約は、本システムの利用に関する両組合とユーザーとの一切の關係に適用されます。
2. 両組合は、本システム利用に関し、別途ガイドライン、個別規定等（以下「個別規定」といいます）を定める場合があります。個別規定も本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約と個別規定が抵触する場合は、個別規定が優先します。
4. 本システムの一部機能を、事前のアカウント登録を行わずに会社名・氏名を入力して利用する場合（例：運送業者のドライバーなど）についても、本規約が適用されます。この場合、利用者が画面上で「登録」ボタンを押下した時点又は本システムで利用者が登録された時点で本規約に同意したものとみなします。

第2条（定義）

本規約において以下の用語は次の意味とします。

1. ユーザー：本システムを利用するために両組合が承認したアカウントを有する者、または本システムの所定の画面から会社名・氏名を入力し利用者登録を完了した者。
2. 法人ユーザー：ユーザーのうち、特定の法人に紐づくアカウントを指し、当該法人に所属する複数のホールに紐づくユーザーを管理する権限を有する者。
3. アカウント：本システムにログインし利用するためのユーザーID およびパスワード。
4. 登録情報：ユーザーが本システムの利用に際して入力または登録したすべての情報（ユーザーID、パスワード、会社名、氏名、その他両組合の指定する情報を含む）。

第3条（利用登録）

1. 本規約は、事前登録ユーザーのみならず、事前のアカウント登録を行わずに本システムへ会社名・氏名の情報を入力して利用する者にも適用されます。
2. 両組合は、本システムの利用登録を申請する者が以下のいずれかに該当する場合、登録を承認しないことがあります。その際、法令上開示義務のある場合を除き、理由の開示義務は負いません。

- ・真実でない情報の届け出が判明した場合
 - ・以前に本規約違反等で利用停止・登録抹消となることがある場合
 - ・その他、両組合が適当でないと認めた場合
3. ユーザーは、登録情報に変更等が生じた場合は、速やかに両組合が定める方法で変更手続きを行うものとします。
 4. ユーザーが登録情報の不備、虚偽又は変更手続の遅延その他ユーザーの責めに帰すべき事由により受けた不利益について、両組合は責任を負いません。ただし、両組合の故意又は過失による場合、この限りではありません。

第4条（ユーザーIDおよびパスワード管理）

1. ユーザーは、自己の責任においてアカウント情報（ユーザーID、パスワード）を管理するものとします。
2. ユーザーは、アカウント情報を第三者に貸与、譲渡、共有、開示等してはなりません。
3. 両組合は、ユーザーによるアカウント情報の管理不十分、第三者利用、入力誤り等により生じた損害について、一切の責任を負いません。
4. ユーザーは、アカウント情報の漏えい、盗用、不正利用等が判明した場合は、直ちに両組合へ連絡し、その指示に従うものとし、両組合は、利用停止等の措置を講じるものとします。

第5条（ユーザーアカウントの発行・利用）

1. 法人ユーザーは、自己の業務上必要な範囲内で、両組合の定めた手続きに従い、複数のユーザーアカウントを発行することができます。ただし、自己の従業員等以外の第三者付与、貸与、譲渡は禁止します。
2. 法人ユーザーは、前項に基づき発行したユーザーアカウントを利用する従業員等の行為について、従業員等と連帯して責任を負うものとします。
3. 両組合は、不正利用、目的外利用が発覚した場合、当該アカウントを速やかに削除し、必要なデータ抹消等を行うものとします。

第6条（禁止事項）

ユーザーは、本システムの利用に当たり、以下の行為をしてはなりません。

- ・法令または公序良俗に反する行為

- ・ 犯罪行為またはそれに結びつく行為
- ・ 両組合、他のユーザー、第三者の権利を侵害する行為
- ・ 本システム情報の無断複製、改変、頒布、転送等
- ・ 本システムの運営を妨害する恐れのある行為、または本システムへの不正アクセス
- ・ 有害なプログラム、ウイルス等の送信、利用、拡散
- ・ 両組合、他のユーザーまたは第三者に損害・不利益を与える行為
- ・ アカウントの第三者への貸与、共有、譲渡行為
- ・ 虚偽情報の登録または不正な目的での利用
- ・ 宣伝、広告、営業行為
- ・ 反社会的勢力への利益供与、法令違反行為
- ・ 両組合が不適切と判断する行為

第7条（本システムの停止・中止・変更）

1. 両組合は、以下の場合、ユーザーに事前の通知なく本システムの全部もしくは一部の提供を停止、中止、または内容を変更できるものとします。
 - ・ システム保守、点検、修繕または更新を行う場合
 - ・ 地震、火災、停電、災害等による不可抗力の場合
 - ・ 通信回線等インフラの障害・停止等の場合
 - ・ その他、両組合がやむを得ないと判断した場合
2. 両組合は、前項によるサービス停止、中止、または変更等によりユーザーまたは第三者が被った損害・不利益について、一切責任を負いません。

第8条（利用停止および登録抹消）

1. 両組合は、ユーザーが以下のいずれかに該当する場合、事前の通知なく本システムの全部または一部の利用停止、またはユーザー登録の抹消ができるものとします。
 - ・ 本規約違反があった場合
 - ・ 登録情報の虚偽が発覚した場合
 - ・ 両組合からの問い合わせ等に応じない場合
 - ・ 一定期間利用実績がない場合

- ・その他、両組合が本システムの利用を適当でないと判断した場合
2. 両組合は、前項の措置によりユーザーに損害が生じた場合、一切責任を負いません。

第9条（本システムの利用終了）

1. ユーザーは、両組合が定める所定の手続により本システムの利用を終了することができます。
2. ユーザーは、本システムの利用終了後も、在籍中の行為に関して本規約に基づく責任を負い、当該行為については本規約が適用されるものとします。

第10条（個人情報の取扱い）

1. 両組合による登録情報及び収集情報の管理は、本規約並びに次に掲げる両組合が定める次のプライバシーポリシーに従って取り扱うものとし、ユーザーは、当該プライバシーポリシーに従って両組合がこれらの情報を取り扱うことについて、同意するものとします。

プライバシーポリシー：https://www.d-kaku.net/files/yrk_privacy_policy_20260305.pdf

第11条（免責事項）

1. 両組合は、本システムの内容・機能・提供情報およびユーザーによる利用行為について、明示又は黙示を問わず、一切の保証を行いません。
2. 両組合は、本システムの利用に関連してユーザーまたは第三者に損害等が生じた場合であっても、故意または重過失の場合を除き、その責任を負いません。
3. 両組合は、本システムを巡るユーザー間・第三者間のトラブルについて、原則として関与せず、ユーザー・第三者に生じた損害について、一切責任を負いません。

第12条（規約の変更）

1. 両組合は、以下のいずれかに該当する場合、ユーザーの承諾を得ることなく、本規約を随時変更することができ、ユーザーが変更後に本システムを利用した時点で変更後の規約に同意したものとみなします。

- ・変更内容がユーザーの一般の利益に適合する場合

- ・変更内容が本規約の目的に反せず、かつ変更の必要性、変更後の内容の相当性その他変更に係る事情に照らして合理的なものである場合

2. 両組合は、前項による変更にあたっては、変更の効力発生日までに、効力発生日を定めた上で、本規約を変更する旨、変更の内容およびその効力発生日を両組合所定のウェブサイ

ト上に告知するものとします。

3. 両組合は、ユーザーに重大な影響を及ぼす変更については、あらかじめ相当な周知期間を設けるよう努めます。

第 13 条（通知・連絡）

1. ユーザーおよび両組合間の通知または連絡は、電子メール、書面送付、本システム上の通知その他両組合が適切と認める手段により行います。
2. ユーザーは、最新の連絡先情報を登録し、変更があった場合は速やかに更新しなければなりません。
3. 両組合がユーザーの登録された連絡先に通知または連絡を発信した場合、当該通知または連絡は、通常到達すべきであった時にユーザーへ到達したものとみなします。

第 14 条（権利・義務の譲渡禁止）

ユーザーは、両組合の事前書面による承諾なく、本規約上の地位または権利義務を第三者に譲渡、貸与等してはなりません。

第 15 条（準拠法および管轄裁判所）

1. 本規約の解釈・適用には日本法を準拠法とします。
2. 本規約や本システム利用に起因する紛争については、両組合の所在地を管轄する裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

施行日 2026年3月5日